

令和 2 年度 宇治市自殺対策事業の実績と予定（地域福祉課関連）

(1) 自殺対策庁内推進体制の構築 基本施策 1

令和元年度策定の宇治市自殺対策計画に基づき、自殺対策推進本部及び自殺対策庁内連絡会議を開催し、自殺の現状についての情報共有と、自殺対策事業の推進を図った。

(2) 福祉事業従事者や市民を対象とした研修の実施、市職員を対象とした研修の実施

基本施策 2

- ・市職員（所属長研修）、民生児童委員（10月全員研修会※自宅で各自・1月頃自殺対策関連研修）、市民（2月）を対象に、悩みを抱える人への声掛けの方法や傾聴技法を学ぶゲートキーパー研修を実施予定
ゲートキーパー：自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応（悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る）をとることができる人
- ・9月に宇治市身体障害者・知的障害者相談員研修会にて自殺対策に関する研修を実施

(3) 市政だよりやホームページ等への掲載、くらしの便利帳等への掲載 基本施策 3

自殺予防週間や自殺対策強化月間等に合わせて、市政だよりとホームページに記事を掲載する。

- ・9月1日号 「9月10日～16日は自殺予防週間」
- ・12月15日号 「ゲートキーパー入門講座～大切な人の悩みに気づくために～」
- ・3月1日号 「3月は自殺対策強化月間です」
※それぞれFMうじ「宇治市探検」にて、取組について広報予定
- ・「宇治市くらしの便利帳」に、こころの相談窓口を掲載

(4) 市図書館での周知・啓発 基本施策 3

9月の自殺予防週間、3月の自殺対策強化月間にあわせて、市内の3図書館にて自殺予防関連図書の展示を実施。

(5) 街頭啓発等の実施 基本施策 3

- ・京都府（山城北保健所）と9月の自殺予防週間にあわせて、街頭で啓発物品（ティッシュ）の配付を行う。→新型コロナウイルス感染症の影響により中止。啓発物品を市総合受付に配架。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響を鑑みて、こころの相談窓口等の周知チラシを作成し、市関係各課、市内公共施設に配付。併せて、各窓口において、自殺リスクに気づき、適切な対応をとることができるよう、周知・啓発を行った。

(6) 自殺対策関連講座の開催 基本施策 3

地域福祉課と男女共同参画課の連携により、ゆめりあうじにて、臨床心理士の方を講師とする若年者向けのセミナーを開催予定（3月頃）。